

VOICE

[ヴォイス]

Vol. 19
2018 SPRING
March. April. May. June

VOICE
特集

日帰り手術や即日検査・診断など
スピーディーで負担の少ない診療
排尿障害から命に関わるがんまで治療する **泌尿器科**



クローズアップ／緩和ケア病棟

ふくすいるかのうしゆくさいじょうちゆう

RELAY MESSAGE／腹水濾過濃縮再静注法について

From 高精度放射線治療センター

地域情報連絡室だより／医療法人笑久会 中尾こころのクリニック
中尾こころのクリニック第二

多根記念眼科病院／クリスマスイベントを開催しました

多根クリニック／脳ドックについて

亀望会／高齢者の方々が安心して暮らし続けられる地域を目指して

居宅介護支援事業所より／介護用品支給事業について

HAPPY RECIPE / 春キャベツの豚肉巻き

待合いセミナー

INFORMATION

日帰り手術や 即日検査・診断など スピーディーで 負担の少ない診療 排尿障害から命に関わる がんまで治療する 泌尿器科

泌尿器科には常勤医5名と非常勤1名が在籍。腎臓・副腎・尿管・膀胱・前立腺・尿道・精巣・陰茎などに関わる疾患が対象となります。婦人泌尿器も含め広範囲にわたる泌尿器科の診療について、細川幸成部長にお話をうかがいました。



泌尿器科 オペ

即時対応を求められる 診療科として

当院の泌尿器科が扱う疾患としては、尿路結石、がん、排尿障害の3つが大きな割合を占めています。当科の取り組みとして、診断はなるべく初診時にお伝えし、何度も通院する負担をなくすよう心がけています。例えばCT検査を要する場合、通常は

検査の時間枠が一日のうち数枠に限られていたり、さらに予約制のため日を改めたりしなければならぬ病院がほとんどです。そのため予約、検査当日、診断結果の説明を聞くために多ければ3日も通院しなければならぬこともあります。しかし当院では1時間ほどお待ちいただけますが、その日のうちに検査し、診断結果をお伝えし

ています。このほか、できる限り予約時間を守りおたせしないようにするといった取り組みもしています。このように痛みが辛い、仕事があつて何度も休めないなど患者さまそれぞれが抱える事情を考慮し、QOL(生活の質)を損なわない診療を提供できるよう努めています。

尿路結石の治療においても、可能な限り

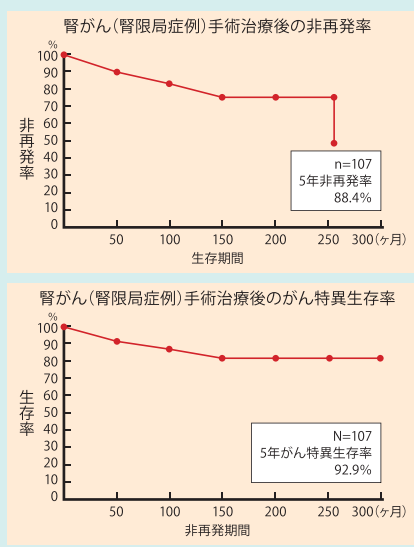
初診時に体外衝撃波結石破砕装置による治療を提供しています。体外衝撃波碎石治療は当日の日帰り手術センターを利用して行います。麻酔の必要のない治療で、治療したその日にお帰りいただけるため患者さまにも喜ばれています。またこのほかに軟性尿管鏡を用いた内視鏡治療を適用するなど、治療機器を揃え状況に応じた適切な治療を行っています。尿路結石は再発率が高い疾患です。そのため砕いた石を分析し、一人ひとりに合わせた食事指導で再発防止にも努めています。

集学的治療を提供するがん診療

泌尿器科の領域のがんは、腎がん、膀胱がん、前立腺がんなど。手術療法だけでなく化学療法、放射線療法を組み合わせて行う集学的治療ができる設備を整えています。可能な限り早急に治療し、患者さまの不安を取り除くよう努めています。

腎がんに対しては開腹による腎部分切除のほか、可能なケースであれば腹腔鏡下手術も適用。患者さまの負担が少ない低侵襲な治療も提供しています。いずれも根治が期待できる治療法で、治療成績は5年非

再発率が88.4%、5年がん特異生存率は92.9%と良好な結果が出ています。

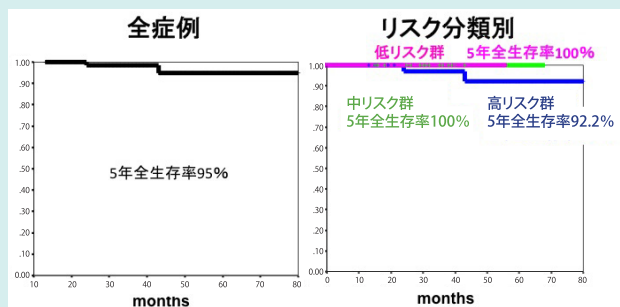


膀胱がんでは内視鏡手術が第一選択となり、年間手術件数は約70例とこの地域では多い部類に入ります。膀胱がんの70%を占める筋層非浸潤性膀胱がんは、再発率が約40〜70%と言われ、高い再発率が問題となっています。これに対し内視鏡手術後に抗がん剤とBCG(弱毒化した結核菌)を膀胱に直接注入する療法を積極的に行っています。

当院では大阪府下では珍しい高精度放射線治療装置「バリスT_x」を導入しており、多方面からピンポイントで病変部に放射線を照射し、正常組織へのダメージを最小限に抑えながらの放射線治療が

可能です。特に前立腺がんに対する放射線治療では5年全生存率は低・中リスク群で100%、高リスク群でも92.2%と良好な治療成績が出ています。2016(平成28)年からは従来の1/4ほどの治療期間で従来同様の効果が得られる、前立腺がんに対する短期間照射(定位照射)が保険適用となり、当院でもこの治療法が選択可能です。

※次ページ「高精度放射線治療センター」参照



泌尿器科 部長

細川 幸成
Yukinari Hosokawa

排尿障害は男女ともに対応

前立腺肥大症など排尿障害については薬物療法と手術療法を中心に、行い、できるだけ患者さまの希望を尊重して治療法を決定します。前立腺肥大症は、加齢とともに肥大した前立腺が尿道や膀胱を圧迫し、頻尿、排尿困難、残尿感などの症状をもたらす疾患。しかし稀に前立腺だけでなく、膀胱の収縮力の低下が伴って排尿障害を起しているケースもあり、肥大した前立腺を切除しても症状が改善されないことがあります。そこで手術

予定の方には膀胱に水を注入して排水時の圧力を測る排尿時膀胱内圧測定を実施。期待する手術効果をきちんと得られるよう、手術前の検査も厳密に行っています。また過活動膀胱、間質性膀胱炎、骨盤臓器脱など女性特有の排尿障害にも対応しておりますので、お悩みの方は気軽に相談ください。また、罹患者数が増加傾向にある性感障害の治療にも対応しています。尖形コンジロームに対してはレーザー治療を行っています。が、コンジロームは視認できる箇所以外にもウイルスが広がっていることもあり、治療後の

再発率が高い疾患です。当院では酢酸の塗布により患部が白く変色する性質を利用した検査を用い、1度の治療での根治を目指しています。

このほかにも泌尿器に関する疾患に幅広く対応し、患者さまのニーズを満たす治療を提供できるよう努めています。



高精度放射線治療センター

大阪市西部地区におけるがん治療の充実を図り、さらなる地域医療への貢献を目的に2011(平成23)年6月に開設いたしました。

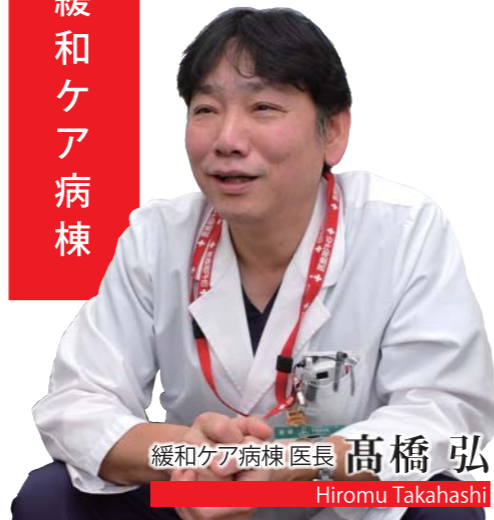
メスを使わずに高精度に放射線を病変部に照射する放射線治療は、外科療法、化学療法と並んで、がん治療の3本柱を形成しています。当センターは、大阪府下でも導入が珍しい高精度放射線治療装置「ノバリスTx」を導入しています。当センターは、日本放射線腫瘍学会より認定施設として認定されています。

※当センターの前立腺がん治療について今号7ページでも紹介しています。併せてご覧ください。



アクトロプーズ

CLOSE UP!



痛みや辛さを取り除き
心身ともに支える

緩和ケア病棟

苦しみから逃れ、心穏やかな時間を

がんは痛みを伴う疾患です。また手術後も化学療法や放射線療法といった治療が続き、その副作用は患者さまの身体的・精神的負担となります。中には苦しさのあまり治療を止めるといった選択をされる方も多いのですが、そういった方はその後どうすればいいのでしょうか。当院ではそのような患者さまを受け入れ、苦しみを取り除き穏やかな時間を過ごしていただけるよう、20床の緩和ケア病棟を設けています。入院いただけるのは、治療を止め、人工呼吸器やカウンターショックといった延命治療を希望されない方。がん患者であるということ、痛みのコントロールに専念する意思があること以外、条件はありません。

痛みのコントロールは、オピオイド鎮痛剤によって行い、全身がだるい、息苦しいといった状態も抑えられます。オピオイドというのは鎮痛

剤の総称で、その種類は非常に多岐にわたります。ここ10年、20年で鎮痛剤の研究が進み、使用法と効果が大きく進歩しました。副作用の対策もされ、非常に安全に使用されています。また点滴だけでなく飲み薬、座薬、貼り薬などもあり、状況によって使い分けが可能です。

病気をきっかけにうつ病になるなど、精神的なダメージを負われる患者さまには、臨床、心理士や精神科の医師にもご協力いただき精神的なサポートを行っています。患者さまだけでなくご家族の方も含めて、包括的なケアを提供できるように努めています。

目標を持ち、希望を叶えられるようサポート

残された時間をどう有効に過ごしたいか。その意思をできるだけ実現できるように取り組んでいます。これまでも肺がん末期で呼吸器の状態が非常に悪かった患者さまを故郷の長崎に

里帰りできるよう手配したことや、急変が考えられる状況でありながらもなんとか一時帰宅できるようにフォローするなど、様々なご要望にお応えしてきました。このように全てのスタッフが可能な限り患者さまの意思を尊重し、望みを叶えられるよう努めています。

当院で治療されている方だけでなく、ほかの病院からのご紹介での入院も可能です。また在宅で療養しながら外来に通院いただき、かかりつけ医や訪問看護とも連携しながら状況を把握し、必要であれば入院措置をとることもできます。

医師による外来のほか、緩和ケアの看護外来も開設しています。緩和ケア認定看護師が痛みの状態や生活状況をうかがい、在宅療養の相談に対応しています。まずは看護外来にご相談いただき、ごついった形で緩和ケアを受けられるかご要望をお話ください。

このほか手術直後から疼痛コントロールを行うなど、治療における様々な場面で緩和ケアが関わっています。痛みを取り除き、気力が湧くことで目標や希望を持つて過ごしていただけるよう、今後も患者さまに寄り添う緩和ケアを提供してまいります。



緩和ケア病棟から遠く六甲を望む

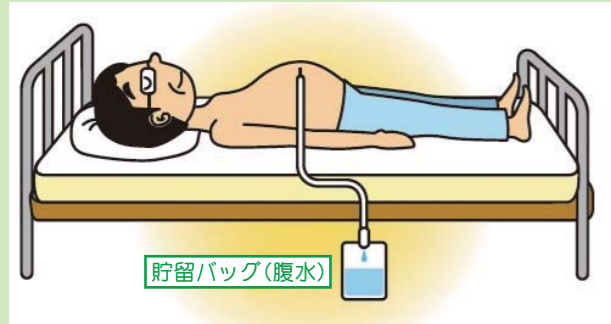
腹水濾過濃縮再静注法って？

腹水濾過濃縮再静注法は腹腔にたまった腹水を抜き、細菌及びがん細胞、水分を除去しアルブミンなどが濃縮された腹水を体に戻す治療法です。

腹水濾過濃縮再静注法の流れを説明します。

①腹水を腹腔から抜く

ベッドに横になりお腹から針を刺し腹水を抜きます。抜いた腹水は貯留バッグにためます。時間は3時間程度かかります。



②腹水を濾過濃縮する

貯留バッグにためた腹水から細菌及びがん細胞、水分を除去します。

③腹水を体に戻す

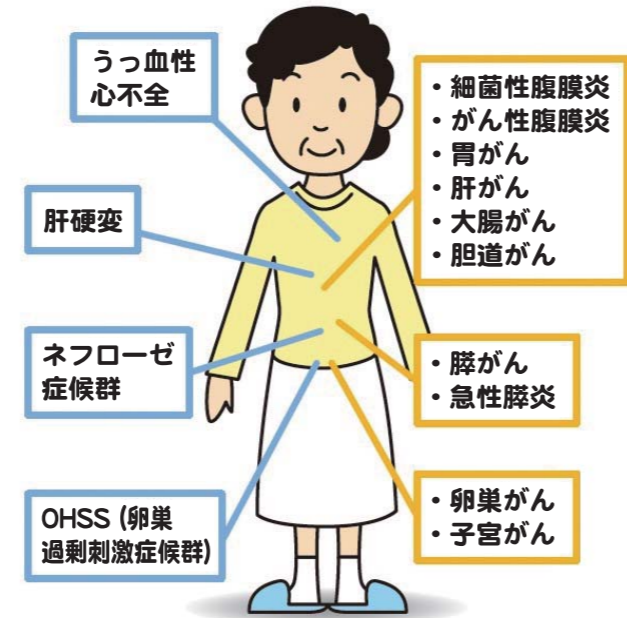
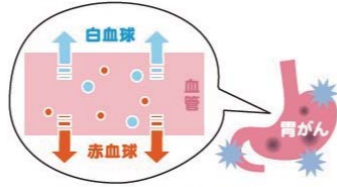
濃縮された腹水を点滴により体に戻します。



腹水濾過濃縮再静注法の効果としては次のことが挙げられます。

当院では腹水濾過濃縮再静注法の治療を行っていますのでご相談ください。

炎症性腹水
炎症性腹水は、血液中の成分や水分が腹腔内に染み出ることのできる腹水です。炎症性の病気や悪性腫瘍により、血管の透過性が亢進し、血管から血液成分や水分が染み出しやすくなり、腹水がたまりやすくなります。



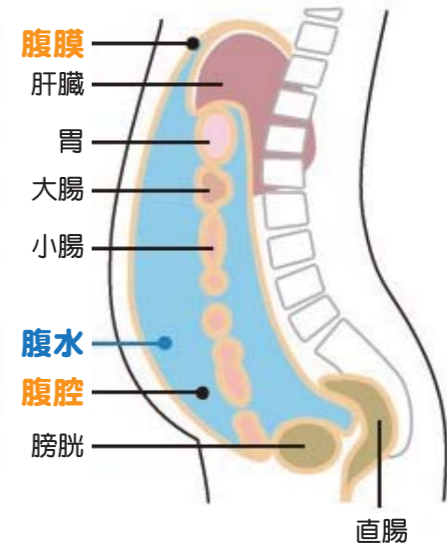
腹水がたまる原因はさまざまな病気と関係しています。

全身・栄養状態の改善により、QOL (Quality of Life) が向上します。

- お腹の圧迫が軽減されます。
- 自覚的苦痛が軽減されます。



腹水って？
腹水濾過濃縮再静注法を知っていただくために、まず腹水についての説明をします。
お腹にある胃、肝臓、大腸などの臓器を覆っている膜を腹膜といいます。この腹膜に覆われた空間を腹腔といいます。この腹腔の中に約50mlの水が存在します。この水は、腹腔で一定の量を保っており、潤滑油のような役割をしていて腸などがスムーズに動くようになっています。この水がさまざまな病気の影響で増加し、腹腔にたくさんたまった液体を腹水と呼びます。腹水がたまるとお腹の中にある臓器や肺を圧迫します。それにより、腹部膨満感、食欲不振、呼吸困難、便秘、尿量減少などの症状が現れることがあります。



腹水がたまる原因として大きく2つに分けられます。非炎症性腹水

非炎症性腹水は、血液中の水分が腹腔内に漏れ出してたまる腹水です。また、非炎症性腹水の原因として以下のことが挙げられます。

●アルブミン不足

アルブミンは血液中のたんぱく質の一つで、血管内の水分を保つ働きや、水分を血管の中

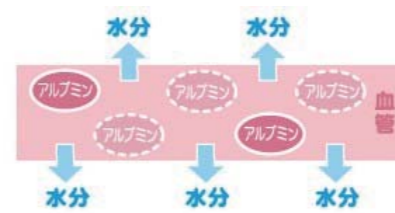
に引き込み血管内の水分量を調整する重要な働きをしています。しかし、肝硬変などによりアルブミンを作る機能が低下し、血液中のアルブミンが少なくなると、血管の外に漏れ出した水分を血管に戻すことができなくなり腹水がたまりやすくなります。

●門脈圧の上昇

肝臓の病気により、肝臓へ血液を送る門脈の圧力が上がると、リンパ液が腹腔内に漏れ出し腹水としてたまりやすくなります。

●腎臓での水・ナトリウムの排泄低下

急性肝不全などにより肝細胞が障害を受けるとさまざまな調節機能が失われ腎臓へ流れる血流量が減少します。そのため、尿が出にくくなり、体内の水・ナトリウムが増加し、腹水がたまりやすくなります。



床科 臨工学

腹水濾過濃縮再静注法について (Cell-free and Concentrated Ascites Refusion Therapy : CART)

今回は、腹水濾過濃縮再静注法 (CART) について説明します。

地域情報 連絡室 だより

連携クリニック特集

連携クリニックとは
地域の病院と地域のクリニックとが互いに緊密に手を取り合い、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指すためのネットワークです。当院でも安心して治療を受けていただけるよう地域のクリニックにご登録いただいております。

医療法人笑久会 中尾こころのクリニック・ 中尾こころのクリニック第二

今号では連携クリニック特集としまして、多根総合病院が日ごろお世話になっている「医療法人笑久会 中尾こころのクリニック・中尾こころのクリニック第二」さまをご紹介します。

医療法人笑久会 中尾こころのクリニック・中尾こころのクリニック第二

【診療科目】心療内科、精神科 www.nakao-kokoro.jp/

主に大阪市大正区内で暮らす方々の心と体の健康を維持し、笑顔で過ごすお手伝いをされている医療法人笑久会の中尾剛久理事長。2014(平成26)年6月に大正区三軒家に中尾こころのクリニック、そして昨年9月、患者さまの強いご要望に応えられ大正区千島に中尾こころのクリニック第二を開院されました。そして中尾理事長は新しい第二クリニック、三軒家の本院には鈴木由貴先生を迎えられ診察されています。中尾こころのクリニック、中尾こころのクリニック第二は、ともにうつ病や統合失調症、認知症をはじめパニック障害、社交不安障害、強迫性障害、心身症などの心療内科領域の疾患を専門に診察されています。さらに職場環境へのアドバイスや復職支援など職場における「メンタルヘルス支援」やもの忘れの原因を調べて診断治療を行う「もの忘れ外来」も開設されています。

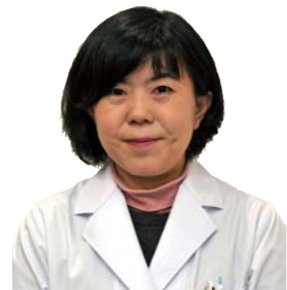
「悩みというのは人それぞれで100人いたら100の違った悩みがある。それを解決していくためには、まずはじっくり話を聞かせていただくことから始めています」とおっしゃる中尾理事長。2つのクリニックは、治療というより「よろづ相談所」的な役割であると考えられ、クリニック内はアットホームな「リビング」をイメージしたくつろげる空間を常に目指しているとのこと。今後は今まで以上に在宅訪問診療にも注力され、一層地域に密着し、患者さまに寄り添った医療を実践したいそうです。笑久会という法人名称である「笑って生活ができる暮らし」のためのサポートに尽力したいと熱く語っていらっしゃいました。



理事長 中尾 剛久
Takehisa Nakao

中尾こころのクリニック

〒551-0001
大阪市大正区三軒家西2-18-5 邦明会ビル4F
TEL:06-6556-3080



院長/鈴木 由貴

専門医としての知識をできるだけ分かりやすくご説明し、笑顔で温かみのある対応を心がけています。



中尾こころのクリニック第二

〒551-0003 大阪市大正区千島2-4-4
ちしまメディカルパーク1F
TEL:06-6553-3100



院長/中尾 剛久

笑顔あふれる人生をモットーとしています。些細な悩みでもあまり深刻にならずに当院にお越しください。



From 高精度放射線治療センター

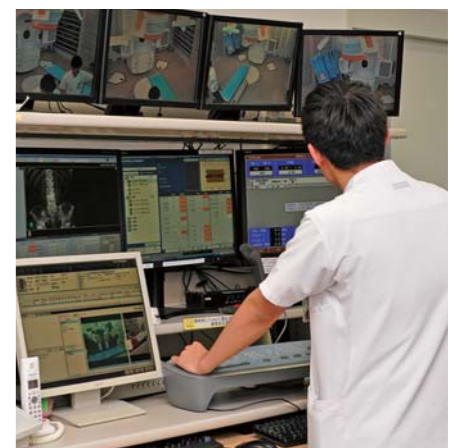
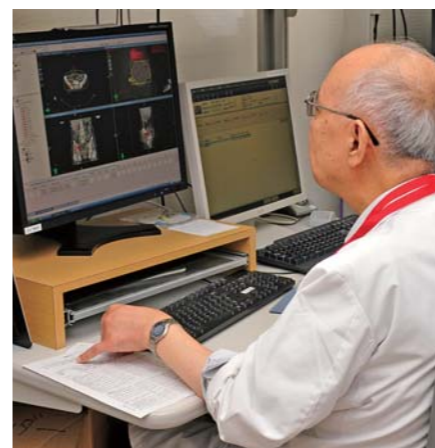
当センターの前立腺がんに対する 放射線治療の取り組み

今号の特集である泌尿器科領域の前立腺がんの患者数は年々増加しており、その治療方法の中の二つに放射線治療が挙げられます。当センターでは設立時より前立腺がんに対する治療を始めており、すでに500以上の症例に対してIMRT(強度変調放射線治療)を実施し、重大な副作用を引き起こすことなく良好な治療成績を上げてきました。IMRTとはコンピュータを用いて照射野の形状を変化させたビームを多数組み合わせ、腫瘍部に放射線を集中させながら、正常組織の照射線量を抑えることができる照射方法です。

当センターの特色として、看護師による面談や患者さまへのサポートを積極的に実行しております。前立腺がんの治療では、治療期間中の精神的なサポートに加えて、頻尿や下痢などの治療による副作用に対して早期に対応を行うことで、副作用の軽減を図り、その回復を早めるように努めます。治療後においても仕事や日常生活で困ることがないように指導を行い、何かあればすぐに相談・応対できるように体制を整えています。

当センターでは、前立腺がんの悪性度などに応じて骨盤内リンパ節への予防照射を併用した前立腺部への照射も行っております。加えて、従来の39回(約8週間の治療期間)の照射方法に加えて、12回の短期間照射(約2週間半の治療期間)を保険診療として2016(平成28)年10月より開始しています。これらが安全かつ正確に行われるか、専門のスタッフ(医学物理士、放射線治療専門技師等)が立案された治療計画の検証を行っています。また、正しい位置で治療が行えるように、治療前にCTの撮像(コーンビームCT)を行い、照射する部位の確認を行っています。

前立腺がんの患者数は今後とも増加することが予測されます。当センターでは多くの症例を治療してきた経験を活かし、多種でチームを組み、患者さまが安心して安全に治療が受けられるように日々努めております。
※当センターについて今号3ページでもご紹介しています。併せてご覧ください。



多根クリニック 脳ドック について

今回は脳ドックについてご説明させていただきます。



脳血管疾患は、日本の3大死因に含まれる大きな疾患です。脳血管疾患にはいろいろな種類がありますが、最もよく知られているのが脳卒中です。代表的なものが脳梗塞、くも膜下出血、脳出血。主な発症の原因としては、生活習慣の乱れ、高血圧、肥満、血糖値・コレステロール値の上昇が挙げられます。脳卒中は突然起こり、最悪の場合死亡あるいは後遺症が残ることも珍しくない怖い病気ですが、発症リスク自体は徐々に高まっている場合が多いです。定期的に脳ドックを受けることにより、早めに生活習慣の改善をし、適切な治療を行えば十分予防できます。

また中高年に多いイメージの脳梗塞ですが30代～40代でも発症する人が徐々に増えてきており、血縁関係の方に脳血管疾患がある方は特に注意が必要です。



脳ドックについて

1. 検査内容

頭部MRI/MRA検査・頸部エコー・血圧測定・血液検査・糖尿検査・聴力・眼科系検査・心電図・問診・結果説明

頭部MRI/MRA検査

MRI(磁気共鳴画像)検査は磁気を利用して体の断面像を写し出す検査です。あらゆる断面の画像が撮れ、骨に囲まれた領域も鮮明に撮影できます。X線を使いませんので、放射線被ばくの心配もありません。MRA(磁気共鳴血管撮影)検査では血管の形や位置がよくわかりますので、動脈硬化により血管が狭窄している部分や動脈瘤を調べるのに特に有効です。



頸部エコー検査

首の血管の状態を超音波で確認する検査です。全身の中で比較的浅い位置にあり、太いので血管の様子がよくわかります。この血管の状態が脳など、他の血管の動脈硬化等の進行具合を推測することができます。また脳に近い位置にあるので、血栓等があった場合、血管内を伝い脳などに移動するケースも出てきますので注意が必要です。なお当院では、脳外科専門医による受診後の結果説明の面談も行っておりますので、終了後のアフターフォローも万全です。



2. 検査費用について 55,000円(税別)

※上記の価格は脳ドックの総額になります。ご加入されている健康保険組合によっては、助成金制度などを利用することにより自己負担を軽減できる場合もあります。

3. 検査時間など

平日の10時スタートと15時スタートの2種類からお選びいただけます。 ※検査所要時間は約3時間～3時間半程度です。

4. 検査上の注意

下記に該当する方はMRI/MRA検査をご受診できませんのでご注意ください。

ペースメーカーご装着の方、脳動脈瘤の手術でクリップが使われている方、金属製の人工心臓弁を使われている方、妊娠されている方、閉所恐怖症の方、タトゥーがある方

いかがでしたか? 脳の病気は突然襲ってくるケースが少なくありません。日々の健康チェックに、脳ドックという検査を選択肢に入れていただくことが健康で健やかな人生を送る近道になりますので、ぜひこの機会にご検討ください。

今回ご紹介したこと以外で何かご不明な点がございましたら、多根クリニックまで遠慮なくお問い合わせください。

詳しくは
右記まで

社会医療法人きつこう会 **多根クリニック**

日本人間ドック学会・健康施設機能評価認定
日本総合健診医学会 優良施設認定・日本脳ドック学会 認定施設

お問い合わせ先 06(6577)1881

大阪市港区弁天1丁目2番 2-600 オーク200 2番街6階



多根記念眼科病院

クリスマスイベントを開催しました

当院では年末の恒例行事となった「クリスマスイベント」を昨年12月20日(水)に開催しました。外来患者さまや入院患者さま及びそのご家族に少しでも季節感を感じていただきたいとの思いで、看護部CS委員会が中心となり企画・準備を行いました。12月初めには職員総出で各フロアーにツリーを飾り付け、壁や窓にはリースや写真、患者さまのぬり絵など、様々な飾り付けを行い、院内は一気にクリスマスモードとなりました。

イベント当日は管理部職員と医師がサンタクロースに扮して、トナカイ役の看護師とともに外来と病棟に分かれて手作りのメッセージカードとささやかなプレゼントを患者さまにお渡ししました。外来ではサンタが近づくと恥ずかしがるお子さんも多かったのですが、それを周囲の方々が笑顔で見守られたのが印象的でした。病棟の入院患者さまからは「あらー、嬉しい」「子供時代に戻ったみたい」と思いがけないサンタの訪問にほとんどの方が満面の笑みを見せてくださり、ほんのひと時でも心和む時間をプレゼントできたようです。また当日は、1階の受付や薬局でもクリスマスモードを盛り上げるため、職員がサンタ帽子やトナカイの耳をつけて対応してくれました。そんな職員の姿に多くの方々が笑顔を見せてくださり、とても和やかな雰囲気でした。準備段階では苦労もあったようですが、担当した

スタッフからは「どうすれば患者さまに喜んでもらえるか考えることが楽しかった」といった感想が聞かれました。今後もこの気持ちを忘れず、日々の業務においても常に患者さまにとって何が一番良いのか、職員全員で考えて努力したいと思えます。



居宅介護支援事業所より

第六回 介護用品支給事業について

多根総合病院居宅介護支援事業所 所長 日當 福太郎

ケアマネジャーをしていると、利用者さまやご家族とよくお金の話になります。介護サービスの利用料金も1割や2割負担とはいえ、月数万円と高額になることも珍しくありません。そして要介護状態になると、介護サービス費以外にもお金がかかる物があります。それ

はオムツなどの介護用品です。実際に相談業務をしていると、オムツや尿取りパッドが高いので経済的に困っているという話も聞きます。そこで利用して欲しいのは「介護用品支給事業」です。今回は介護用品支給制度についてご説明いたします。

介護用品支給制度とは？

1. 概要

介護が必要な高齢者を介護するご家族に、介護用品と引き換えることができる給付券を交付します。

2. 内容

申請に基づき、給付の対象となる介護用品と交換できる給付券(1か月あたり6,500円)を、給付の決定をした月に応じて、申請者に交付します(1年間に最大12枚)。

支給される具体的な介護用品 (大阪市ホームページより)

紙おむつ、尿取りパッド、清拭剤、ドライシャンプー、使い捨て手袋、介護用スプーン・フォーク、介護用箸、差し込み式便器、差し込み式尿器、防水シーツ、口腔ケア用品、食事用エプロン、消臭剤、とろみ剤

3. 支給対象者

- ①大阪市に在住している方 *大阪市以外の方はお住まいの市町村でお問い合わせください。
- ②ご本人さまが非課税であり、介護されている方も非課税であること
*この制度は要介護者本人に支給されるものではなく、介護している方の経済支援が目的ですので、ご家族も非課税である必要があります。
- ③介護保険の要介護状態区分が4および5
- ④介護保険の要介護状態区分が3で認定調査票の「排尿」「排便」のいずれかが全介助

4. 申請の方法

申請場所:お住まいの区役所で申請します。

申請に必要なもの

- ①介護用品支給申請書 *区役所の窓口でもらえます。
- ②同意書
*区役所の窓口でもらえます。また、この同意書は資産調査の同意書となります。本人さま世帯とご家族世帯のすべての世帯員の同意が必要です。
- ③印鑑
- ④要介護高齢者の介護保険被保険者証



介護用品支給事業について少しはご理解いただけたでしょうか? ご不明な点があれば、ケアマネジャーまでご確認ください。



「福祉と地域のステキな関係」vol.6 高齢者の方々が安心して 暮らし続けられる地域を目指して

社会福祉法人亀望会 中央区北部地域包括支援センター 管理者 酒井 健志



中央区北部地域包括支援センターは、大阪市からの委託事業となっています。2012(平成24)年4月から活動圏域を中央区内の旧東区(東中学校下)地域として事業を受託し、今年度で6年目となります。社会福祉法人亀望会が運営する事業の中では唯一西区外に施設(事務所)を設け活動する部署となっており、事務所は中央大通りのすぐ南側、松屋町筋沿いに面したマンションの1階部分、最寄り駅は地下鉄堺筋本町駅で、中央区役所からも歩いて5分ほどの所にあります。

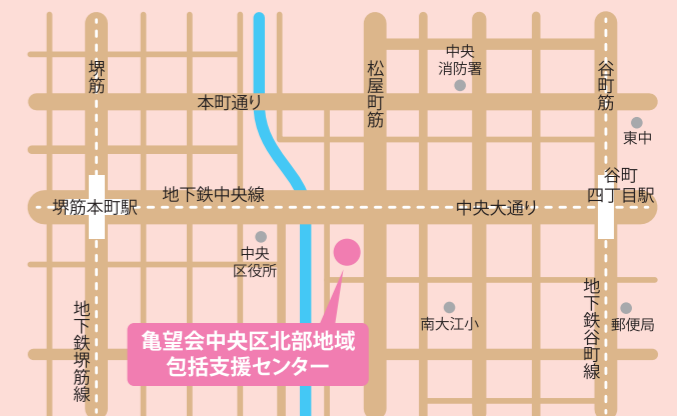
地域包括支援センターは、地域の高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、専門の職員がさまざまな関係機関と協力しながら支援する機関となっています。しかし、開設当初は法人として中央区で展開している事業もないことから、地域における認知度は低く、また私たち自身もはじめて活動する地域であったため、地理的なことから社会資源に至るまで知らないことづくしの中での活動でしたので、まずは地域を知ることからスタートしたことを覚えています。

開設から6年たった今、地域における相談支援機関としての認知度も上がってきて、高齢者ご本人、ご家族、地域住民などから受ける相談件数も増えてきました。今では平均して年間約700人(実人数)の方からの相談を受けています。また専門機関との関係においても、個別

ケースにおける連携だけでなく、様々な会議、委員会、催し等を通じて、三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)をはじめとした医療機関や各介護保険事業者との連携も密にとり、顔の見える関係をつくっていくことで、地域の方々が安心して過ごせる地域づくりを目指して、日々協働しながら取り組みを進めています。

昨年1月からは新たに認知症初期集中支援推進事業を受託し、「中央区オレンジチーム」として、中央区内全域の認知症の方の支援も開始しています。医療・介護サービスにつながっていない方をいち早く発見し、支援につなげていくことが中心的な役割となっていますが、中央区北部地域包括支援センターだけでなく、区内にあるもう一つの包括(中央区地域包括支援センター)とも連携を図りながら、高齢者支援に努めています。

とはいえ、まだまだ6年目であり、地域についてもっと知っていく必要があるので、現在の取り組みを効果的かつ円滑に進めることで、地域の高齢者の方々が安心して過ごせる地域づくりを推進していきたいと思っています。



INFORMATION

クリスマスイベントを院内各所で開催しました

昨年12月21日に当院でクリスマスイベントを行いました。その中で、当きつこう会ヘルスケアシステムの小川理事長扮するサンタクロースと看護部長扮するトナカイが、病棟の患者さまにプレゼントをお配りしました。クリスマス時期の突然のサンタクロースの訪問に入院されている患者さまも心が癒やされたようでした。



また、クリスマス期間中に、各病棟でクリスマス・ツリーコンテストも開催。優勝したのは9階病棟で、クリスマス期間中は9階のラウンジエリアを素敵なクリスマス色にしてくれました。優勝した9階スタッフには、病院CSチームより特製ケーキとドーナツがプレゼントされました。

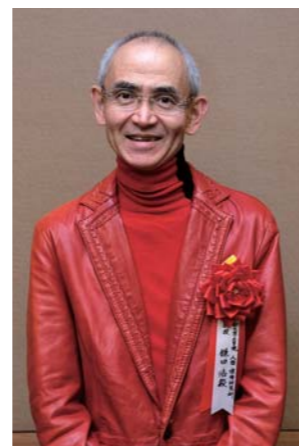


第4回 KHS大忘年会「かめフェス! 2017」開催

昨年12月9日に第4回 きつこう会ヘルスケアシステム(KHS)大忘年会「かめフェス! 2017」を行いました。法人関連施設の職員は約1,100名ですが、そのうち約600名が参加しました。

これに先だって行われたきつこう会ヘルスケアシステム学術大会では、地震・火山学者である京都大学の鎌田浩毅教授に、近い将来起こるであろうと懸念されている南海トラフ大地震などについてお話しいただきました。当院は災害拠点病院でもあるので、職員も興味を持ちながら公聴させていただきました。

そして大忘年会は各施設や部署での出し物や、豪華賞品が当たる大抽選会などで大盛会! 2018年もKHSグループは地域に貢献できるようがんばります。



京都大学の鎌田浩毅教授

HAPPY RECIPE

ハッピーレシピ

今回のレシピ
春キャベツの豚肉巻き

栄養科 管理栄養士 園田 恵梨 Eri Sonoda



【春キャベツの豚肉巻き】

●材料(4人前)／カロリー 217kcal(1人前)

春キャベツ 1/2個
塩 小さじ1/2
豚ロース薄切り 10枚
塩胡椒 少々
オリーブ油 小さじ1
☆めんつゆ 大さじ2
☆粒マスタード、酒、はちみつ 各大さじ1

●作り方

- ① キャベツは千切りにして、塩をまんべんなくかけて5分置く。水気が出てくるのでよく揉み、しっかり絞る。
- ② 豚肉を縦に広げ、軽く塩胡椒し、①のキャベツを手前に乗せてしっかりと巻く。
- ③ フライパンに油を熱し、②の豚肉の巻き終わりを下にして焼き始め、時折転がして焼く。
- ④ 全体に色が変われば、合わせておいた☆を加えて中火でさっと煮詰める。
- ⑤ 斜めに半分に切って、盛り付けて完成!

私たちが一般的に食べるキャベツは、冬キャベツと違って秋から春先にかけて作られるキャベツです。一方、これからの季節に出回るキャベツは、葉の巻き方が緩く、柔らかで薄く、水分を多く含む甘みがある「春キャベツ」です。

ビタミンUはキャベツから発見された成分で、別名「キャベジン」とも呼ばれます。胃酸の分泌を抑えて胃腸の粘膜を保護し、胃腸の血行を良くする効果があり、ストレスによる胃の不調、寒さによる胃痛、食べ過ぎによる胃もたれなどに効果が期待される栄養素です。冬キャベツと春キャベツでは栄養素として含まれる成分にさほど違いはありませんが、春キャベツの方がビタミンCは1.3倍多く、カロテンに関しては3倍の含有量であり美肌を作るための栄養素が豊富です。

今回は、キャベツのビタミンCに豚肉のビタミンB1を合わせ、免疫力を高めたメニューをご紹介します。肌荒れや倦怠感、五月病など、全身の調子を崩しがちな春。免疫力アップで春を楽しく快適に過ごしましょう!



待合いセミナー

～ ためになる豆知識 ～

当院では、患者さまの外来の待ち時間を有効活用していただくために、2階内科外来前で「待合いセミナー」を開催しています。

月曜日から金曜日の11時から20分間、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症や認知症予防、放射線治療、がんに関する治療や痛み、救急医療、薬、栄養など医療に関する内容を毎日違うテーマで開催しています。もちろん受講は無料です。ぜひ皆さまご参加ください。





大阪市西区・港区を中心に広がるKHSのネットワーク

大阪市西部を中心に
医療と介護・予防で
地域に貢献します。



社会医療法人 きつこう会

理念

愛を原理とし 秩序を基礎とし 進歩を目的とす

方針

質の高い全人的な医療・介護・予防をシームレスに展開し、皆様に愛され信頼される存在となります

行動規範

私たちは感性を磨き、自らを高めています
私たちは一人一人の人格を尊重し幸せな暮らしを支えます
私たちは明るい健全な運営を行い社会へ貢献します

行動指針

自己研鑽 ~ Self Improvement ~ 常に自己を振り返り、自己研鑽に努めます
顧客中心志向 ~ Customer Engagement ~ あらゆる顧客と愛着ある深い絆を築きます
プロ意識 ~ Pride of a Professional ~ 自分たちの仕事に責任と誇りをもって取り組みます
共働・協調 ~ Teamwork ~ チームの一員であることを意識した行動の実践に努めます
意識改革 ~ Motivation & Challenge ~ 変わることを恐れず、新しいことへの挑戦を行います

今号の表紙について

Q. 今回のイラストのテーマおよび訴求したいことは？

A. 虹色の木のような病院は、多根総合病院さんの明るくてあたたかい印象からイメージしました。表紙は薬屋のつばめたちが病院へお薬を運ぶところ。私自身が中学生頃まで体が弱く通院することが多かったので、大人になってからも病院はやっぱり苦手な場所のままで。そんな思いから、通院する方の気持ちが少しでも和らぐような明るい病院が増えることを願って描きました。

Q. イラスト制作にあたり苦労した点は？

A. 病院をどんなカタチで表現するか、悩みました。最終的に建物そのものを描くのではなく、こんな病院があったら素敵だなあと思うイメージに仕上げました。色合いは春の訪れや始まりを感じるような、あたたかさや自然の力強さを意識して選びました。マスキングテープならではの重なりや風合いも見ていただきたいです。

Q. 読者の方にメッセージを！

A. 春は新しいことが始まる期待やわくわくする気持ちと、不安や緊張が入り交じるときですが、絵を見た方の心がほんの少しでもホッと緩んでもらえたらうれしいです。マステちぎり絵は誰でも楽しむことができるのでぜひチャレンジしてみてください。



Profile

田村 美紀

2011年京都嵯峨芸術大学(現 嵯峨美術大学)卒業。「マステちぎり絵」によるイラストレーションの仕事、紙雑貨展開、マスキングテープ活用法の監修、教室での指導など関西を拠点に活動を行う。「絵を見てくれる方に身近に感じてもらいたくて、モチーフは日々の暮らしで目にするものが多いです。マスキングテープで絵を描き始めたことも、身近な素材で表現できたらと思ったことがきっかけです」
<https://tamurami.tumblr.com/>

編集後記



今号で19号目のVOICE。今回の特集は泌尿器科です。常にスピーディーな対応を心掛けていて患者さまからも喜ばれています。早いだけでなく、がんの治療成績も良好な当院の泌尿器科。泌尿器科疾患、排尿疾患などありましたら安心してお越しください。企画室広報課

多根総合病院

〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21
Tel.06-6581-1071 Fax.06-6581-2520
[受付時間] 平日 8:30~17:00
土曜日 8:30~12:30

